

目標達成計画

作成日: 平成23年3月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	開所5年、地震・風水害・火災等災害に遭遇することなく経緯した。年2回の防災訓練は実施しているが危機管理など万全とは言えない。	認知症高齢者の入居者を災害から守ると共に被害を最小限に抑える。	スプリンクラー設置完成後、早い時期に専門分野の指導を受け、法人の基本方針を基に総合防災訓練(通報・避難・誘導)を実施、並びに防災設備の点検を行い有事に備える。	1~2ヶ月
2	33	当施設では看取りケアの経験はなく、直面する看取りケアにスタッフは不安な状態が続いている。	全スタッフが安心して看取りケアに取り組める環境・体制を整える。医療機関との連携強化。	経験のある施設、医療機関など専門知識を有する経験者から参考意見を聞き、法人の看取り指針を基に学習会を開催する。	1~2ヶ月
3	5	災害発生時の危険箇所・対応方法・避難・応援体制など以前行政機関と話し合ったが未解決の部分がある。	認知症高齢者の入居者と地元住民を災害から守ると共に被害を最小限に抑える。	災害発生時の危険箇所・対応方法、避難・応援体制等、法人の基本方針を基に行政機関・運営推進委員・近隣住民と話し合いを持つ。	1~2ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。